



報道機関 各位

記者発表資料  
令和4年4月26日（火）  
問い合わせ先：環境創造政策課  
課長：横山  
担当：盛月、山崎  
電話：829-1324  
内線：3119

### さいたま市が脱炭素先行地域に選定されました

さいたま市は、2050年二酸化炭素排出実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）の実現に向けて、各種取組を推進しています。

この度、さいたま市の提案が、全国で初めてとなる「脱炭素先行地域」に、他の25地域とともに選定されましたので、お知らせします。

今後、国の支援を活用し、大学や企業と連携した「グリーン共創モデル」の実現に向けた取組を進めていきます。

- 1 提案者  
さいたま市
- 2 共同提案者  
国立大学法人埼玉大学  
学校法人芝浦工業大学  
東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社
- 3 提案名  
さいたま発の公民学によるグリーン共創モデル

(参考) 環境省ホームページ

脱炭素先行地域選定結果（第1回）について

URL: <http://www.env.go.jp/press/110988.html>

## 4 参考

### 脱炭素先行地域の趣旨・位置づけ

「地域脱炭素ロードマップ」（令和3年6月9日国・地方脱炭素実現会議決定）及び「地球温暖化対策計画」（令和3年10月22日閣議決定）では、少なくとも100か所の「脱炭素先行地域」を創出することが明記されました。

「脱炭素先行地域」では、2025年度までに脱炭素に向かう地域特性等に応じた先行的な取組実施の道筋をつけ、2030年度までに実行することにより、多様な地域における地域の魅力と質を向上させる地方創生に資する地域脱炭素の実現の姿を示し、全国に広げることが期待されています。

### 脱炭素先行地域の概要

2050年カーボンニュートラルに向けて、民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴う二酸化炭素排出の実質ゼロを実現し、運輸部門や熱利用等も含めてそのほかの温室効果ガス排出削減についても、我が国全体の2030年度目標と整合する削減を地域特性に応じて実現する地域で、「実行の脱炭素ドミノ」のモデルとなる地域。